

令和元年12月19日(木)
国土交通省関東地方整備局
群馬県村
嬬恋馬恋

記者発表資料

つまごいむら あがつまがわ
**嬬恋村(吾妻川・国道144号)復旧連絡調整会議(第2回)の
開催結果について**
～鳴岩橋の緊急迂回路は12月26日午後2時に開通を予定～

あがつまぐん つまごいむら おおざさ
台風19号により群馬県吾妻郡嬬恋村大笹地先において発生した被害の早期の復旧にあたっては、関係機関が緊密な連携を図りながら推進しています。

本日、『嬬恋村(吾妻川・国道144号)復旧連絡調整会議(第2回)』を開催し、各事業者から復旧工事の状況が説明され、引き続き、協力しながら早期に円滑に復旧事業を進めていくことで意見を共有しました。 議事概要は、別添のとおりです。

＜復旧工事の状況(要旨)＞

- ・河岸が洗掘され、危険な状態にあった長井川原集落の保全をするための応急復旧工事が11月18日に完了。引き続き、床固工等に着手し、今渇水期中の完成を目途に進めます。
- ・鳴岩橋の緊急迂回路については、12月26日(木)午後2時に開通する予定。
長井川原地区の方々の大きな迂回が解消されるとともに、県の進める復旧工事の効率化、加速に資するものと期待しています。引き続き、仮橋による迂回路を今渇水期中の完成を目途に進めます。
- ・群馬県が復旧工事を行う被災区間へ新たなアクセス道路となる村道長井大平線(大平橋)が12月2日に仮復旧したことから、本格的に災害復旧工事に着手します。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、刀水クラブ・テレビ記者会、高崎記者クラブ

問い合わせ先

関東地方整備局 利根川水系砂防事務所 副所長 杵淵 新一(きねぶちしんいち)
(連絡先) 0279-22-4177
高崎河川国道事務所 副所長 宮前 雅明(みやまえまさあき)
(連絡先) 027-345-6000
群馬県 県土整備部 河川課 水害対策室長 平形 淳一(ひらかたじゅんいち)
(連絡先) 027-226-3621
道路管理課 次長 菅谷 勝則(すがやかつのり)
(連絡先) 027-226-3592
嬬恋村役場 建設課 課長 宮崎 芳弥(みやざきよしや)
(連絡先) 0279-96-0511

孺恋村（吾妻川・国道144号）復旧連絡調整会議（第2回）

議事概要（案）

1 日時

令和元年12月19日（木）14:00～15:00

2 出席者

国土交通省 関東地方整備局 河川部 河川保全管理官	笠原治夫
道路部 道路計画管理官	伏見利行
利根川水系砂防事務所 副所長	杵淵新一（代）
同 長野原出張所長	堺野武志（欠）
高崎河川国道事務所 副所長	宮前雅明（代）
同 孺恋緊急道路防災対策出張所長	滝沢 晃

群馬県 県土整備部 道路管理課 次長	菅谷勝則
河川課 水害対策室長	平形淳一（代）
砂防課 次長	総見良二（代）
中之条土木事務所 所長	石井和範
〃 三原事業所 所長	小池尚樹（代）

孺恋村 建設課 課長	宮崎芳弥
------------	------

3 議事

- (1) 孺恋村（吾妻川・国道144号）の災害復旧事業の進捗について
- (2) 復旧事業の推進に係る調整事項について
- (3) その他

3 議事要旨

○災害復旧事業の進捗状況及び当面の見通しについて

- ・ 利根川水系砂防事務所が現在3箇所で進めている災害復旧工事のうち、河岸の洗掘により危険な状態にあった長井川原集落を保全するため進めてきた応急復旧工事（根固ブロックの設置）が11月18日に完了した。
今後は残る2箇所の工事と併せて、第1回会議で報告した吾妻川流域内の不安定土砂等の再移動による二次災害を防止するため、床固工・帯工・強靱ワイヤーネット工についても作業を進めていく。
- ・ 高崎河川国道事務所が進めている盛土形式による国道144号鳴岩橋の緊急迂回路については、工事の進捗が図られ12月26日（木）午後2時に開通できる見込みとなった。ただし、法面の補強工事を行う必要があることから緊急迂回路の起点

部において片側交互通行となる見込みである。

緊急迂回路の開通により、長井川原地区から孺恋村中心部へ向かう場合に必要だった大きな迂回は解消されることから、地域の利便性の回復が図られるとともに、群馬県が進める復旧工事についても効率性の向上や加速に資するものと期待しています。

引き続き、並行して進めている仮橋による迂回路を整備し今渇水期中の開通を目途に作業を進めていく。

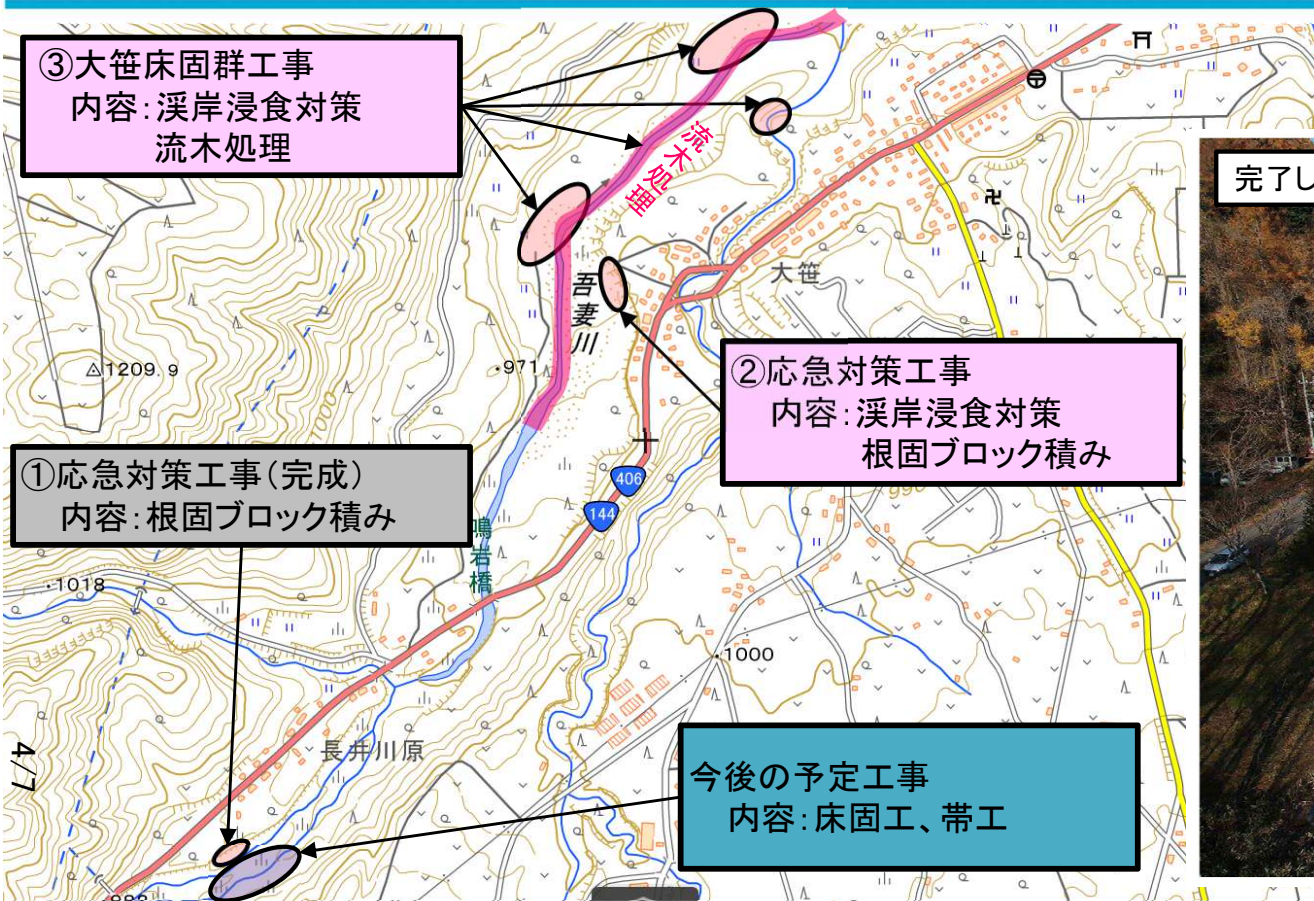
- ・ 群馬県が進める国道144号の災害復旧工事について、アクセス道路となる村道長井大平線（大平橋）の応急復旧が12月2日に完了した。これまで6カ所ある被災箇所への工事は、資機材の進入路が東西に限られていたため被災区間の外側から順番に工事を進める必要があったが、村道長井大平線（大平橋）の仮復旧により被災区間の中間部から外側へ工事を進めることも可能となった。これらを活用して一日も早い開通を目指していく

○早期に及び円滑に復旧事業を進める観点で調整事項について

- ・ 資機材の搬入路、工事用道路については、これまでも連絡を取り合いながら相互に使用しているが、復旧工事の本格化が見込まれるため、これまで以上に関係者間で情報共有と調整を図っていく必要がある。
- ・ 引き続き、関係機関が緊密な連携を図り事業を推進していくことが重要。

鳴岩橋周辺における災害復旧工事について

利根川水系砂防事務所



国道144号鳴岩橋 復旧工事状況(12/18時点) 高崎河川国道事務所

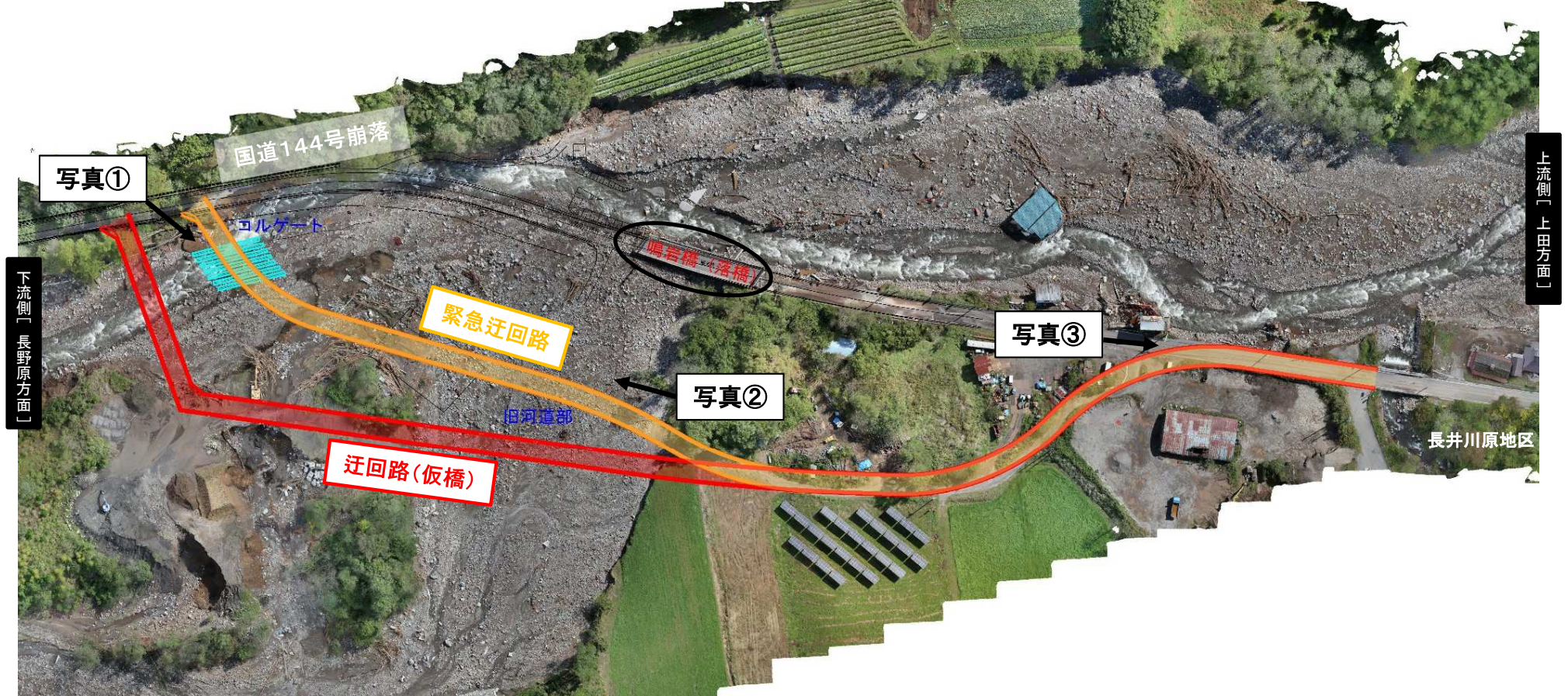
写真① 渡河部盛土状況



写真② 一般部盛土状況

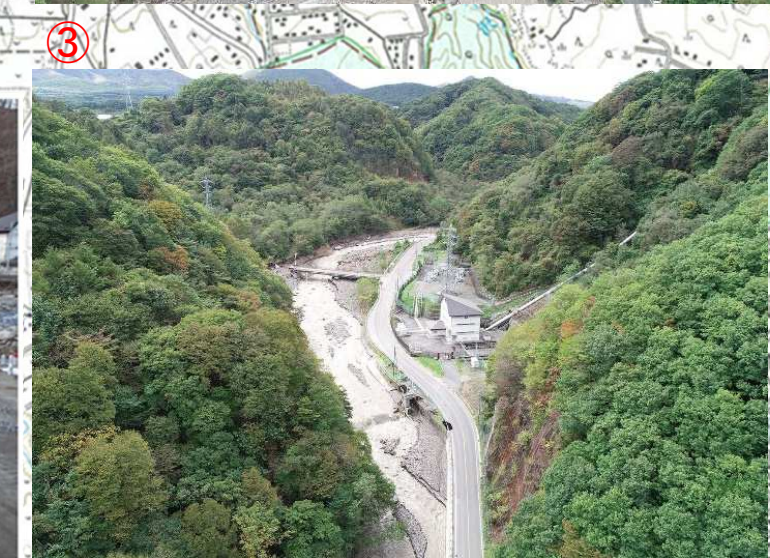


写真③ 終点側仮護岸復旧状況



(国)144号 鳴岩橋ほか(孺恋村大字大笹～田代)

群馬県県土整備部



村道長井大平線(仮復旧)を利用した復旧工事

一般国道144号 孺恋村今井～田代地内 通行規制箇所の迂回路

群馬県
令和元年12月19日

